

ASTRO-Hとの相乗り超小型副衛星の 公募について

平成26(2014)年3月25日

(独)宇宙航空研究開発機構

ASTRO-H相乗り衛星の検討結果と今後の予定

- JAXAはこれまで、ASTRO-Hの相乗り衛星について、JAXAが開発する衛星(複数)及び商業衛星を候補に挙げ可能性を検討してきた。
- しかし、これら候補衛星の個々の制約(投入軌道等)により、相乗りが実現可能な衛星は無いことが判明したことから、相乗り超小型副衛星の公募を開始する予定。

<今後の予定>

- ✓ 平成26(2014)年4月上旬 ASTRO-H相乗り機会設定のアナウンス
(有償制度を本ミッションより適用予定)
- ✓ 平成27(2015)年度 ASTRO-H打上げ

<公募による超小型副衛星の搭載(想定)>

- ✓ 超小型副衛星(約50kg) × 最大4機
 - J-POD^(※)を使用した副衛星の搭載も可能(50kg級衛星 × 1機に相当)
- (※) 10cm級小型衛星4機を収納可能

(参考)超小型副衛星の搭載イメージ

